

実施要領（第1部のみ）

第1部

服従A（アマのみ）

① 紐付脚側行進（L字型 20mのコース）（20点）

審査員の指示で紐付にて出発点アに行き脚側停座させる。指示により常歩でイウと行進する。ウにて右回り折り返し常歩でイアに戻り右回りをして犬を脚側停座させる。

② 紐付伏臥（15点）

犬をアの地点に脚側停座させる。指示により犬に伏臥「フセ」を命じ、約3秒後指示により指導手は犬を脚側停座させて終わる。声・指符は使っても構いません。

③ 紐付立止（15点）

犬をアの地点に脚側停座させる。指示により犬に立止を命じ、約3秒後指示により指導手は犬を脚側停座させて終わる。犬に命じる際、移行しても構いません。

服従B（アマの部・プロの部）

① 紐付脚側行進（コの字型 30mコース）（20点）

審査員の指示で紐付にて出発点アに行き脚側停座させる。指示により常歩でイウエと行進する。エにて右回り折り返し止まることなく速歩でウイアに戻り、右回りをして犬を脚側停座させて終わる。

② 紐無脚側行進（20点）

①と同じ要領で行うが、紐は出発点アに脚側停座させてから外し指導手の肩にかける。

③ 停座及び招呼（20点）

出発点アにて脚側停座より審査員の指示で犬に停座命令をかけて指導手のみ常歩にてイまで進み回れ右をして犬と対面して止まる。指示で犬を招呼し、直面して停座させ、指示で犬を脚側停座させる。指示により常歩にて出発点アに戻り脚側停座させる。（この時、犬は指導手の後ろを回っても、直接左脚側に停座してもよい）

④ 行進中の伏臥（20点）

出発点アにて脚側停座より指示で常歩にてオで指導手は一旦止まり犬に伏臥を命じ指導手のみカまで進み回れ右をして犬と対面して止まる。指示で犬の左側後方を通り犬の元へ戻る。指示で脚側停座をさせる。指示にて向きを変え常歩にて出発点アに戻り脚側停座をさせる。

⑤ 行進中の立止（20点）

出発点アにて脚側停座より指示で常歩にてオで指導手は一旦止まり犬に立止を命じ指導手のみカまで進み回れ右をして犬と対面して止まる。指示で犬の左側後方を通り犬の元へ戻る。指示で脚側停座させる。指示にて向きを変え常歩にて出発点アに戻り脚側停座させる。

服従 C (アマの部・プロの部)

- ① 紐付脚側行進 (コの字型 30mコース) (20点)

服従 B の紐付脚側行進の要領で行う

- ② 紐無脚側行進 (コの字型 30mコース) (20点)

服従 B の紐無脚側行進の要領で行う

- ③ 停座及び招呼 (10点)

服従 B の停座及び招呼の要領で行う

- ④ 伏臥 (10点)

出発点アにて脚側停座より指示で指導手は犬に伏臥を命じ、約3秒後指示で指導手は犬を脚側停座させて終わる。

- ⑤ 立止 (10点)

出発点アにて脚側停座より指示で指導手は犬に立止を命じ、約3秒後指示で指導手は犬を脚側停座させて終わる。

- ⑥ 常歩行進中の停座 (10点)

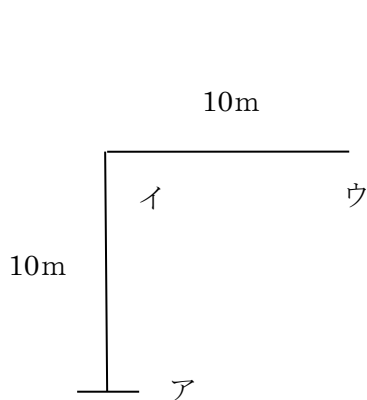
出発点アにて脚側停座より、指示で常歩にてオの位置で止まることなく犬に停座を命じる。指導手は振り返ることなく常歩でカまで進み回れ右をして犬と対面して止まる。指示で犬の脚側後方を通り犬の元へ戻る。指示にて向きを変え常歩にて出発点アに戻り脚側停座させて終わる。

- ⑦ 常歩行進中の伏臥 (10点)

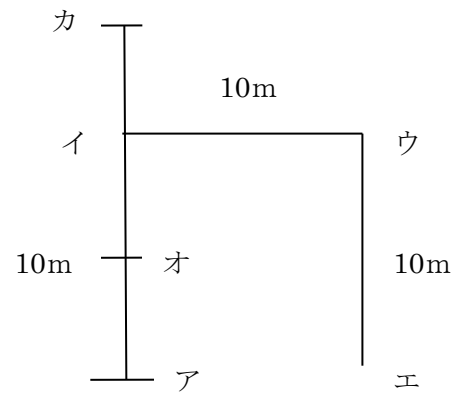
常歩行進中の停座と同じ要領にて伏臥を命じる

- ⑧ 常歩行進中の立止

常歩行進中の伏臥と同じ要領にて立止を命じる



服従 A



服従 B・C